

## 授業計画書(シラバス)

| 教科名                             | 研究I・II   | 曜日<br>時間                            | 月～金曜日<br>9:10～15:50 | 担当教員名         | 本郷 仁     |
|---------------------------------|--|-------------------------------------|---------------------|---------------|----------|
| ( 年<br>2 間<br>7 授<br>回 業<br>日 ) | 4月   |                                     |                     | 10月           | 14(チェック) |
|                                 | 5月   | 13(チェック)                            |                     | 11月           | 18(チェック) |
|                                 | 6月   | 10(チェック)                            |                     | 12月           | 16(中間講評) |
|                                 | 7月   | 1(中間講評)                             |                     | 1月            | 27(チェック) |
|                                 | 9月   | 30(講評会)                             |                     | 2月            | 28(講評会)  |
| 方 授<br>法 業                      | ( 講義 ・ (実技) )  |                                     |                     | ( 講義 ・ (実技) ) |          |
| 授<br>業<br>内<br>容                | <p>研究I・IIでは、5人の教授陣の指導のもと、各自の研究テーマに基づいて、作品の検証とアイデアの展開を進めていきます。学生1人に対して1名の教員がチューターとして常に指導を行い、その担当教員を中心に教授陣が作品のアイデアから技術的な面までサポートをします。また、制作アドバイザーとして、渋谷良治前富山市ガラス美術館館長による助言も適宜行っています。前期と後期の締めくくりの講評会では、5人の教授陣のほかに、外部より講師を招き、講評をしていただきます。この講評会でアドバイスとして、いろいろな意見をもらい、次の作品制作に向けての指標になっていきます。また研究科では週に2回吹きガラス実習室で自由な制作をする時間が設けられています。</p> |                                     |                     |               |          |
| 到<br>達<br>目<br>標                | 各自が、各々の研究テーマに基づき、作品の検証とアイデア展開を進め、作品として完成させる。   | 前期での成果をもとに更なる研究を深め、作品をより発展させ完成させる。  |                     |               |          |
| 成<br>績<br>評<br>価                | 出席状況/意欲的な研究態度/作品の完成度/スケジュール管理/成長度など  | 出席状況/意欲的な研究態度/作品の完成度/スケジュール管理/成長度など |                     |               |          |
| 留<br>意<br>事<br>項                | アーティストステイトメント作成  |                                     |                     |               |          |